

高知市議会市民クラブ 岡崎ゆたか版市議会ニュース

第91号

発行日：令和8年1月冬季号

令和7年度12月補正予算 総額23億98百万円 物価高騰支援分 6億39百万円



青年センターグラウンドは現在も不登校支援や社会教育に使用されています。私の質問は「その行政目的が失われた事実があるのか」を問うものでしたが、市長答弁は代替案の説明に終始し、用途廃止の法的要件である“必要性消滅の事実”は示されませんでした。

高知市議会12月定例会

**重点支援地方交付金
約33億円の活用へ
追加支援策の継続実施へ**

青年センターグラウンドを残すことを求める請願第1・2号に、賛成討論をしましたが、不採択となりました。

高知市議会12月定例会は、12月4日から開催しました。12月一般会計補正予算案や条例議案、人事議案等の36議案を全会一致または賛成多数で可決、承認し23日に閉会しました。

補正予算案では、国の経済対策での重点支援地方交付金を物価高騰への支援策に活用しました。公共工事の施工時期の平準化を目的としたゼロ市債の設定や民間保育所等に係る公定価格増額に伴う追加給付、養護・軽費老人ホームの職場環境改善等実施をする費用の補助などを実施します。また、地震発生時の断水被害を軽減し、災害への対応のため耐震性不足の水道管路を耐震管に敷設替えを行ないます。

旧国民宿舎桂浜荘PFI事業は、(仮称)桂浜別邸龍馬荘としてリノベーションの方向が決定。令和9年4月のオープンに向けて工事が始まります。

以下、12月定例会での概要をお知らせします。

ICTを活用した新しい学びの推進 多様な他者と協力して問題解決

**デジタルの力を融合した
質の高い授業づくりを**

高知市は、学力の向上が課題です。タブレットの活用について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、ほぼ全ての項目で全国調査と同様に高い状況です。

「ICTを活用した学習状況」の質問に、肯定した生徒ほど、教科正答率が高い傾向にあり、デジタルの有効な活用が進んでいると捉えています。

また、各学校でもタブレット端末等を活用した学びが着実に進んでいます。ICTの環境整備や活用が目的化することなく、児童生徒の学びの質を高めるよう、指導の充実が必要となります。

ICTを活用した新たな学びのイメージ

- 教養的学びや総合学習の推進**
1人1台タブレットで学び、多様な学習環境をつくる。また、ICTを活用して、多様な他者と協力して問題解決を図ります。
- 探究的な学習や個別学習の充実**
1人1台タブレットで学び、探究的な学習や個別学習の充実を図ります。また、ICTを活用して、多様な他者と協力して問題解決を図ります。
- 地域とつながる遠隔学習の充実**
1人1台タブレットで学び、地域とつながる遠隔学習の充実を図ります。また、ICTを活用して、多様な他者と協力して問題解決を図ります。
- 多様な教育的ニーズに対応する学習の充実**
1人1台タブレットで学び、多様な教育的ニーズに対応する学習の充実を図ります。また、ICTを活用して、多様な他者と協力して問題解決を図ります。

「高知市立学校タブレット端末の手引き」健康面の配慮や利用のルール等を掲載。保護者にも協力をお願いしています。

目次:

新県民体育館構想	2
地方自治の本旨	2
小規模農業のすすめ	2
物価高騰緊急支援策	3
消防広域化見直し	3
出張！春野商店街	3
バス自動運転実証運行	4

物価高から生活を守る

市民の「生の困りごと」を予算への反映をめざします



電気・ガス代や値上がりが続いています。物価高騰の影響を抑え、市民生活を下支えするために、各自治体が地域の実情に合わせて自由に使える「物価高騰対応重点支援交付金」を配分しています。低所得世帯への直接的な支援だけでなく、地域全体の消費の下支えや、公共サービスの維持にも使われます。

【当面する市政課題】
令和8年度当初予算編成が始まっています。喫緊の課題である①人口減少対策、②南海トラフ地震対策、③市民の安全・安心のための予算の三本柱として予算編成を行っています。
毎年、当初予算編成時に30〜40億円程度の収支不足が発生している中で、現在の基金残高の見込みは13億円余りと大変厳しい状況です。
国から重点支援交付金の配分があり、補正予算での対応をします。(3面参照) 交付限度額が約33億円と決まり、順次補正予算での対応をします。
12月補正予算では、公共工事の施行時期の平準化を目的としたゼロ市債の設定や水道管路耐震化費、ふるさと納税推進事業費があります。
新県民体育館の整備では、県から教育的配慮が示されたとして、市長はグラウンドの全面使用を容認しましたが、課題が残る判断だと思えます
今後、高知市の様々な課題に対して、積極的に取り組みます。

拙速で決めてよいのか 新県民体育館構想を問う

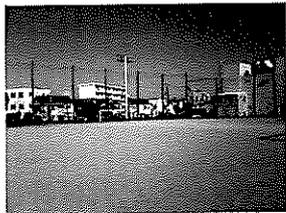
新県民体育館構想の進め方に疑問

新県民体育館等整備構想は、当初から県主導で進められ、市有地である青年センターグラウンドの扱いについても、十分な説明や議会での議論を経ないまま検討が進行してきました。
私はこれまで、支援センターみらいの子どもや保護者、青年センター利用者の声が反映されていないこと、議会の議決を軽視する進め方に問題があることを繰り返し指摘してきました。
こうした中で開かれた第3回検討委員会では、

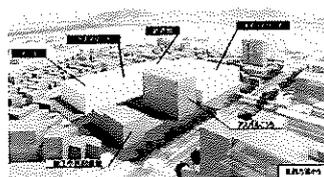
新県民体育館等整備構想は、新県民体育館等整備構想に關し、市長は「自治の本旨」について、地方自治は住民の意思に基づき、市長と議会がそれぞれの役割を果たす二元代表制の下で運営されると説明しました。
そのうえで、市有地の利用判断は市長の権限と責任において行うとの認識が示された。しかし、自治の本旨とは、首長の判断が優先されるといふ意味ではな

地方自治の本旨は

く、住民の代表である議会の議決や議論を通じて意思形成を行うことが本質です。
特に、青年センターのような市民利用や教育的役割を担う重要施設については、議会の関与を通じた慎重な合意形成が不可欠です。
今回の進め方が自治の本旨にかなうものであったのか、引き続き検証が必要で



は、有識者から「情報不足」「拙速」「配置は判断できない」といった慎重論が相次ぎ、議論の土台そのものに疑問が投げかけられました。
県は本年度内決定の方針を維持しており、拙速な決定で将来に禍根を残さないよう、引き続き議会としてのチェックが求められています。



プールも整備する方針が示され、全面使用が容認されました。

大街カルテ作成へ 地域保育体制の 方向性を協議

大街カルテの目的は、保育需要の減少を可視化し、地域別の課題を共有することです。
市内全域を3ブロックに区分し、優先順位をつけて策定します。第一ブロックの南部地域で需要減少が顕著で、説明会は終了しました。
高知市は、子どもの最善の利益と持続可能な教育・保育サービスの確保を基本理念としています。



老朽化対策として「ちより保育園」の新規入園を令和8年度から見送ります。また、課題として、地域ごとに施設構成に偏りがあります。民間施設との協力関係と経営基盤強化等の取り組みが必要です。

農地法改正で

「小さく始める農業」が可能に

農地法の改正により、農地利用の下限面積要件が撤廃されました。これにより、小規模な面積から農業を始め、初期投資や経営リスクを抑えた就業が可能となりました。
小規模農地での耕作を希望する市民が増え、多様な担い手による農業の活性化が期待されています。



子育て世帯への支援

①学校給食費の負担軽減(小・中・特別支援学校)

補正額 152,672千円
令和8年2月・3月の給食費
(1食当たり330~390円)を免除。



②保育所・幼稚園等の副食費の負担軽減

軽減額 44,127千円
保育園・幼稚園等の令和8年2月・3月の
副食費(月4,900円)を免除。

③保育所・認定こども園等の保育料等の負担軽減

軽減額 160,704千円
保育所・認定こども園
令和8年2月・3月の保育
料を免除。



④放課後児童クラブの保護者負担金の負担軽減

軽減額 50,334千円
課後児童クラブの令和8年1月・2月分の
保護者負担金(月8,100円)を免除。

⑤障害児通所支援等物価高騰対策臨時特別給付金給付事業

補正額 11,928千円
障害児通所サービス費等の令和7年4月~令和8年3月の
利用者負担金のうち2ヶ月分を支援。

重点支援地方交付金を活用した
物価高騰緊急支援 補正額6億39百万円

物価高騰への支援策として、
小中学校の給食費や保育料の免
除、農業者への物価高騰支援の
実施により、一般会計で6億3
900万円を増額補正。
低所得のひとり親世帯等には
児童一人当たり2万円を支給。
医療・介護などの社会福祉施設
等を運営する事業者へは約1億
2千万円の支援を行います。
農業・漁業者へは、配合飼料
や燃油の購入経費の一部等とし
て約5千万円、中小企業・小規
模事業者へは、約1億円を補正
予算として計上しました。

物価高対策を迅速に執行へ
子育て世帯や一次産業中心

⑥ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業

補正額 98,000千円

⑦ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業

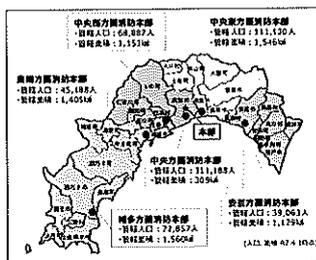
補正額 11,300千円

食料品価格等の高騰に直面する低所得のひとり親等
に対して経済的支援を行うため、給付金を支援。

- 対象者：①令和7年12月分の児童扶養手当受給者
②令和8年1月分から4月分までの新規児童
扶養手当受給者
- 支給額：児童一人当たり一律2万円
- 給付方法：プッシュ型による給付(申請不要)

こうちこどもファンド
通信第50号14年目の取り組み

高知のまちに関心を
持ち、「高知をもっと
好きになってもらいた
い」。子どもたちのま
ちづくり活動を応援す
るためのファンドをつ
くりました。
この取り組みは、平
成24年から始まり、
通信は第50号の発行
となり、今年で14年
目を迎えました。
令和7年度は、8団
体からの応募がありま
した。それぞれの企画
をプレゼンし、こども



高知県は、県消防広
域化基本計画あり方検
討会で、県内15消防本
部を統合する「県一消
防」を発足を遅らせる
方針を出しました。
県の広域化基本計画
に対して、私たち市民

消防広域化見直し
議会決議の見直し立たず
財政負担や職員処遇不透明

クラブは「高額な費用
負担」「職員の処遇」
「人員不足の実態」等
の問題があり、消防の
広域化に問題提起をし
ていました。
知事は、見直した理
由として
①議会議決に進むには
機運が未成熟。
②実施段階で詰めるべ
き論点が残っているこ
と。
③広域化の必要性・タ
イミングに自治体間の
温度差が大きい。
④一旦始めたら最後
まで行かざるを得な



審査員からの質問に
も、真剣に受け答えを
していました。
「高知市子どもまち
づくり基金」を積み立
て、子どもたちの活動
を応援しています。
特徴は、応募内容を
「こども審査員」が審
査をすることです。

【知事のピン止め】
①最終的な目標は県一消防
②段階的な統合も含めて進める
③白紙からの再検討は行わない
以上の3点を前提条件としてピン
止めした上で、実務的な検討に入
る必要があると述べています。

い「懸念への配慮。
以上の4点に整理でき
ます。
注意すべきは、知事
のピン止めです。
これは法的拘束力は
ありませんが、関係市
町村を事実上制限する
効果が有り、拘束の前
提に注意が必要です。

おすすめの冊



著者の山田氏は、個別対応の不登校や引きこもり支援を重視した活動を行っています。この本は、山田氏が20年にわたって引きこもり活動を行う中で、若者たちから受け取った手紙・手記・体験談を収録した記録集です。「輝ける闇」とは、一見すると絶望に満ちた闇の中にも、魂の光が宿っているとのメッセージです。

岡崎ゆたか
高知市議会市民クラブ

〒780-8571
高知市本町5丁目1-45
電話 088(823)9402
FAX 088(802)3055
Email:yutaka.okazaki@city.kochi.kochi.jp

県民体育館という名の「急ぎ足」

世の中には、急げば急ぐほど、かえって遠回りになることがある。会議も、話し合いも、そして新県民体育館整備構想も、その一つではないだろうか。第4回検討委員会では、有識者から「拙速だ」「情報が足りない」「配置は決められない」といった慎重論が相次ぎ、委員長も「残り2回で決めるのは難しい」と述べた。

それにもかかわらず、県の担当部長は「意見は聞くが、年度内に基本計画を決める日程には変わりはない」と明言した。この言葉には、「聞く」と言いながら「変える」とは言わない、現代行政の便利な本音がにじむ。支援センターみらいの子どもや保護者、青年センター利用者の声は、果たして検討の俎上に載ったのだろうか。

アンケートも終わらぬうちに配置案は絞られ、市長は全面利用を容認し、議会の議決も不要とされてきた。ここまで来ると問題は体育館そのものではなく、民主主義の進め方である。巨額の建設費や維持費・改修費まで含めると、次世代まで影響する施設である以上、慎重さは当然だ。それでも「年度内」という言葉だけが先行する。

この進め方で、本当に良いのだろうか。

略 歴

現住所	高知市朝倉己207番地13
昭和31年5月	春野町東諸木に生まれる
平成11年5月	初当選
平成15年5月	2期目当選
平成16年6月	総務常任委員会委員長
平成19年5月	3期目当選
〃	総務常任委員会委員長
平成20年6月	議会運営委員会委員長
平成21年6月	副議長
平成23年5月	4期目当選・議長
平成25年6月	高知市監査委員
平成27年5月	5期目当選
令和1年5月	6期目当選
	議会運営委員会委員長
	高知県・高知市病院企業団議会議員
令和5年5月	7期目当選
	経済文教常任委員会委員長
	南海地震等災害対策調査特別委員会委員長



救急車が近づくと停車し、通り過ぎると安全を確認して走行します。

**自動運転の実証運行
県内初の試み**

12月13日〜26日まで、自動運転バスの実証運行が行われます。特定の条件下で人が運転に関わらない「レベル4」の車両を検証する事業で、総務省が採択しました。

今回はNTT西日本などによる実証団体が、補助員らが同乗する「レベル2」の自動運転ですが、レベル4を目標とした実証運行は県内で初めてです。

安全のため、時速は20キロほどで走行し、危険があった場合は補助員が対応します。



高知駅北口、イオンモール高知、高知赤十字病院の3か所を回ります。

出張！春野商店街を開催



魅力ある17の出店者が勢ぞろいしました。

**まだ知らなかった
春野町を紹介**

春野商店街は「出張！春野商店街」を、おまちな多目的広場で、初めて開催しました。

テーマは「まだ知らなかった春野町」。グルメや名産品、物販やサービスを提供しました。当日は晴天に恵まれ、多くの来場者にぎわいました。

春野商店街は、11月29日（土）に大旺新洋おまちな多目的広場で、「出張！春野商店街」を開催。

春野商店街は旧春野町に事業所や工場・店舗を有する事業者を中心とした、約270事業者が加入する会員組織です。総合的な改善発達を図り、経済発展に寄与することを目的とした経済団体です。



開会式でのテープカットに参加しました。